

臨床研究に関する公開情報

【整理番号】

No,26-04-13

【研究課題名】

変形性膝関節症に対する PFC-FD 関節内注射後の治療成績最適化における理学療法の影響：長期フォローアップにおける利点と限界

【研究責任者】

まつだ整形外科クリニック 整形外科 松田 芳和

【研究目的】

過去の診療記録を用いて、変形性膝関節症に対して PFC-FD（フリーズドライ多血小板由来因子濃縮物）関節内注射およびその後の理学療法（リハビリテーション）を行った患者様の治療成績を、注射単独治療の患者様と比較・評価することです。これにより、理学療法の併用が短期および長期的な症状改善に与える影響を明らかにし、今後のより良い治療法の確立に役立てます。

【研究対象】

2018 年から 2021 年の間に、当院において変形性膝関節症の診断で PFC-FD 関節内注射による治療を受けられた患者様（約 670 名）の過去の診療記録（年齢、性別、BMI、レントゲン画像、問診スコア等のデータ）を使用。

【インフォームドコンセント】

過去のデータを利活用するため、全ての対象者から直接同意（代諾者を含む）を得ることが困難となります。補完的に、公開情報に伴うオプトアウトにより過去データの使用を拒否する機会が全ての患者様に認められています。

【問い合わせ先】

048-567-0753

まつだ整形外科クリニック 整形外科 松田 芳和（まつだ よしかず）